

# 七尾湾貧酸素情報

第23号

2019年7月5日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 7月3日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.0 mg/L以下)は確認されませんでした。底層の溶存酸素量が表層に比べて低めになっていました(表1、図1)。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10mの水温は上昇傾向にあり、7月3日現在で約21℃です。溶存酸素量は6~7 mg/L台で、おおむね横ばいで推移しています(図2)。
- 西湾およびその周辺の広い範囲で、6月30日の大雨の影響と考えられる低塩分水の分布が水面下約2 mまで確認されました。今後は、底層の酸素の消費がさらに進む恐れがあります。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月3日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	7.9	8.2	8.6	8.8	9.0	8.4	8.3	8.8	7.6	7.6
5m	5.8	6.4	6.8	6.5	-	-	7.0	5.5	7.4	7.4
海底付近	5.7	5.5	5.4	5.1	4.6	6.7	6.0	5.0	6.4	6.9

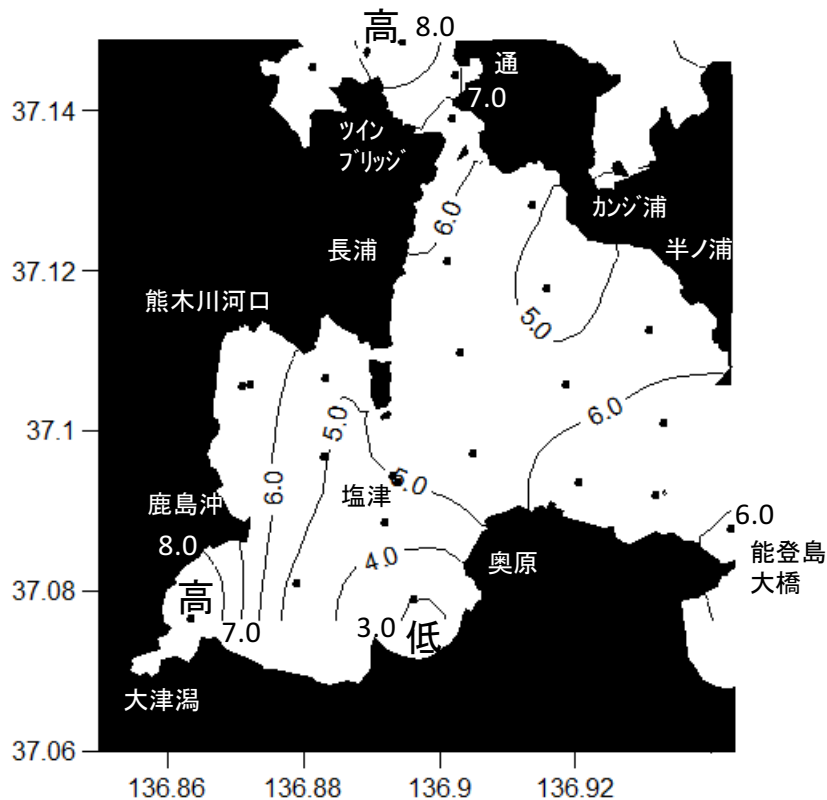


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【7月3日観測】

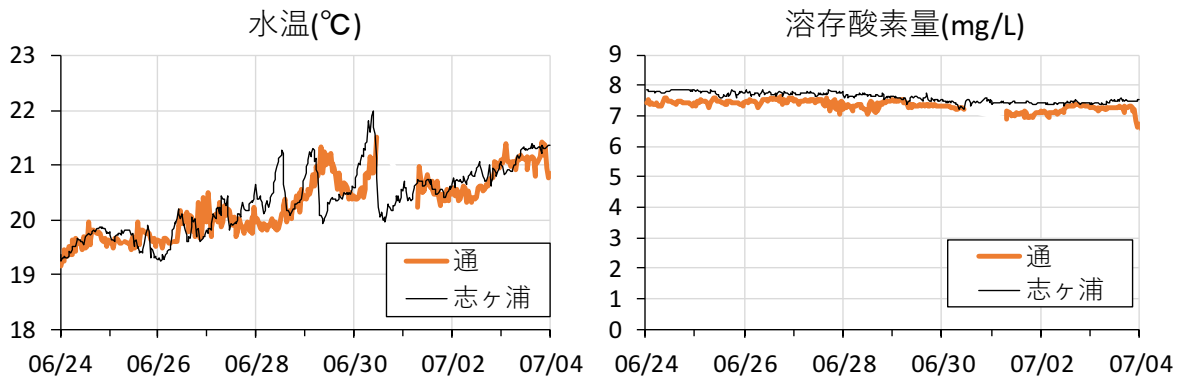
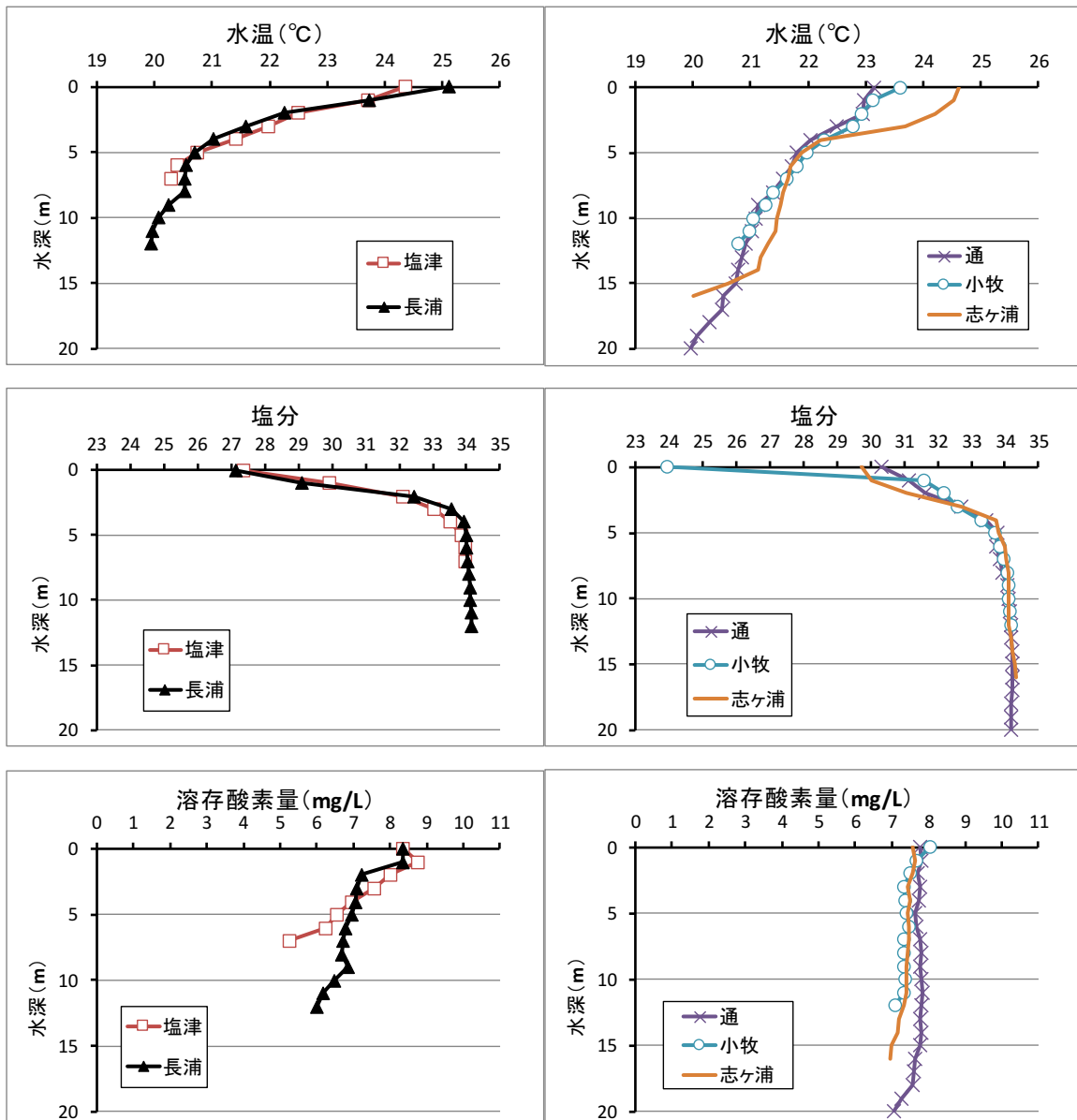


図2. 水深10mの溶存酸素量の推移 (6月24日~7月4日の観測ブイの結果)

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )



# 七尾湾貧酸素情報

第24号

2019年7月12日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 7月11日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 溶存酸素量の結果は表1のとおりです。今回、種ヶ島の南側の海域で、貧酸素水(溶存酸素量2.0 mg/L以下)の発生が確認されました(図1の矢印)。今後の変化に注意が必要です。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は上昇傾向にあり、7月11日現在で約23℃です。溶存酸素量は約7 mg/Lで、おおむね横ばいで推移しています(図2)。
- 6月30日の大雨の影響と考えられる低塩分水は解消しつつも、依然として表層に確認されました。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月11日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	7.6	7.6	7.7	7.6	7.7	7.1	7.6	7.6	7.6	7.4
5m	7.5	8.6	8.4	6.6	-	-	7.8	8.4	7.5	7.7
海底付近	4.7	9.1	4.4	2.1	4.0	7.3	5.2	7.4	4.8	7.1

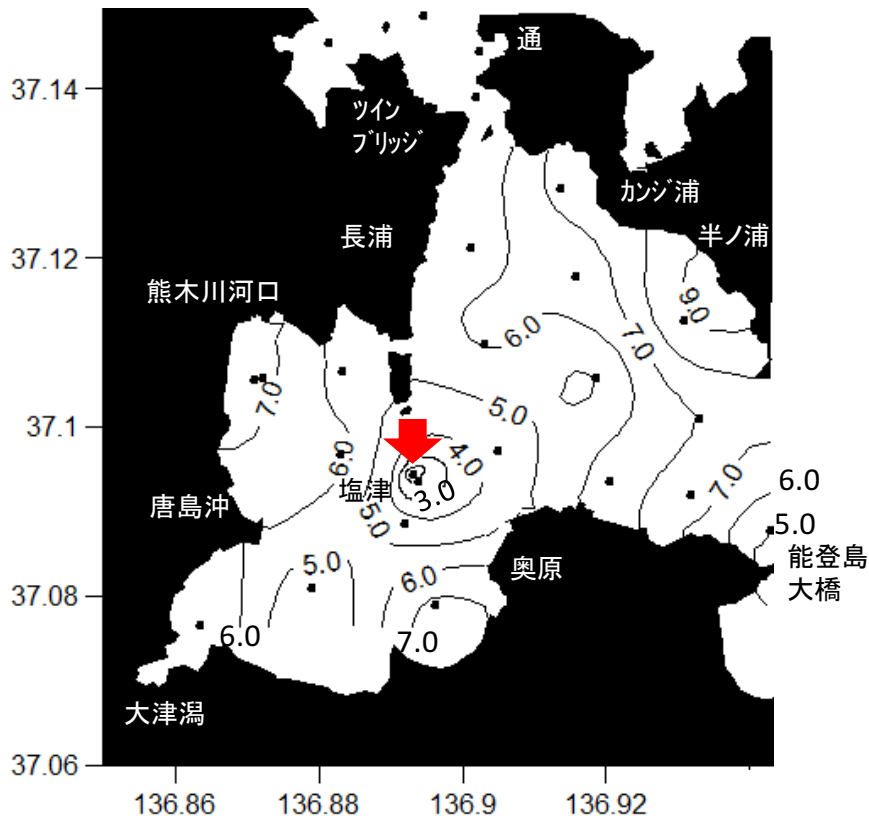


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【7月11日観測】

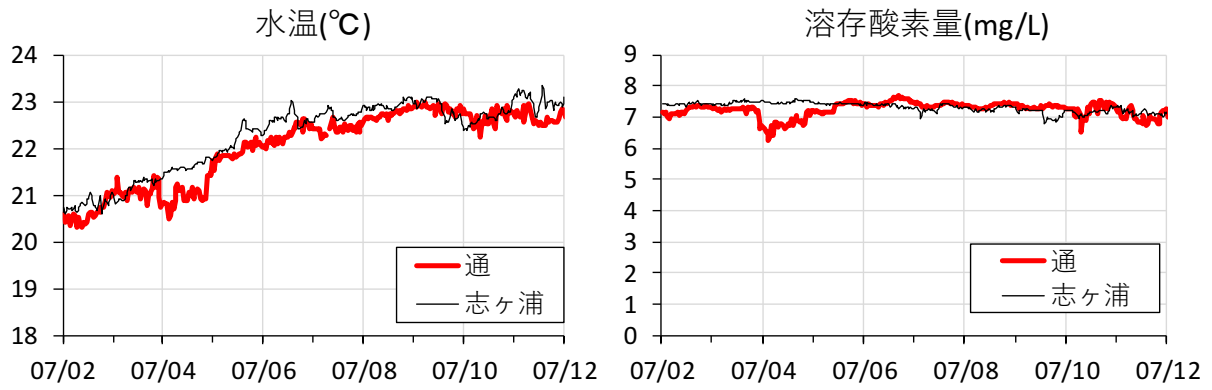
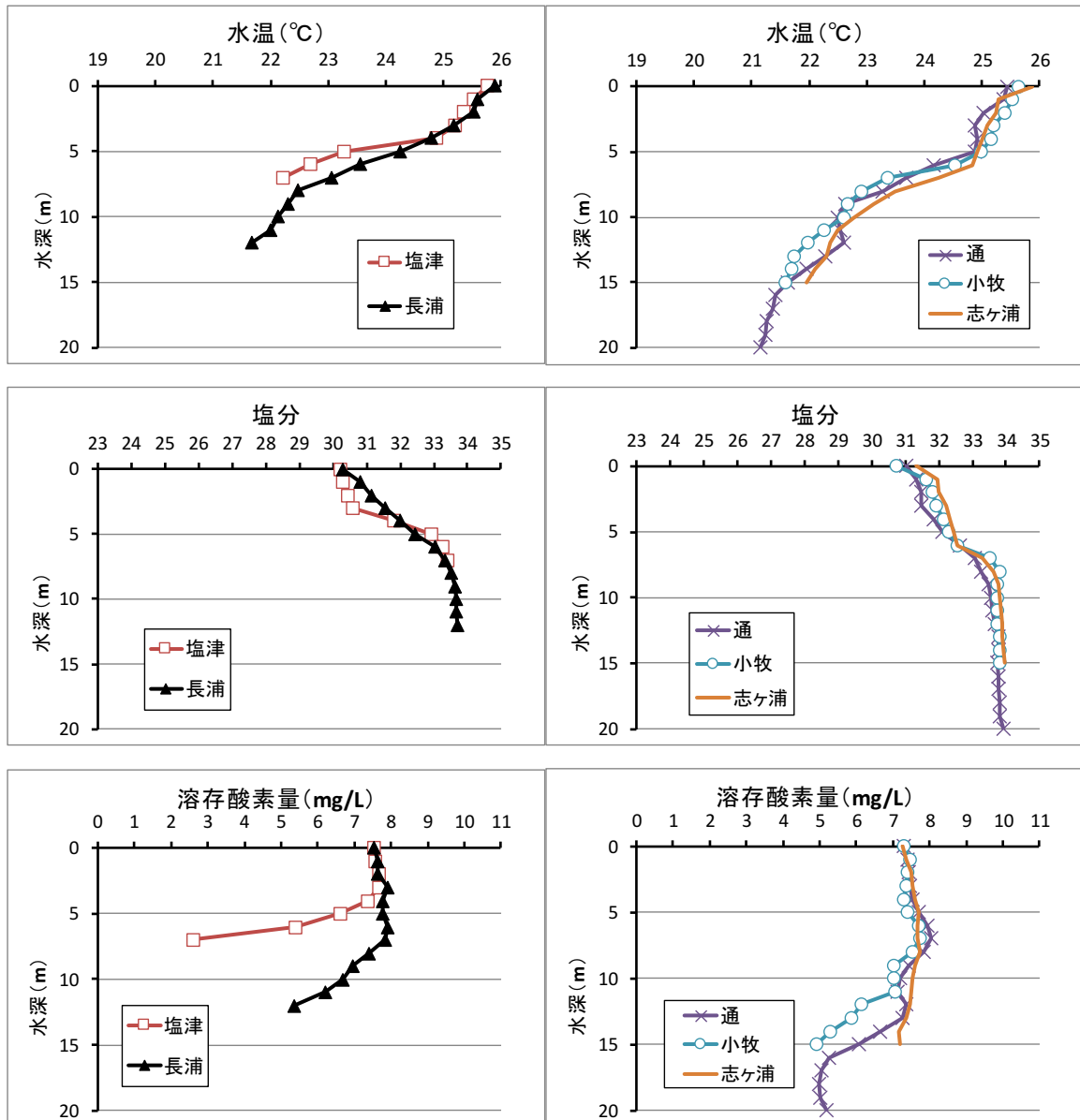


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移（7月2日～12日の観測ブイの結果）

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )



# 七尾湾貧酸素情報

第25号

2019年7月29日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 7月25日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 溶存酸素量の結果は表1のとおりです。今回、貧酸素水(溶存酸素量2.0 mg/L以下)の発生が確認されませんでした。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は概ね23°C、溶存酸素量は概ね7 mg/Lで、いずれも横ばいに推移しています(図2)。
- 6月30日の大雨の影響と考えられる低塩分水は解消しつつあります。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月25日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	7.3	6.5	7.2	7.4	7.0	8.0	7.6	7.0	7.4	7.3
5m	7.6	5.7	7.8	5.5	-	-	6.4	6.3	8.0	7.5
海底付近	6.9	5.3	6.4	6.0	5.9	6.7	5.7	6.8	6.3	6.9

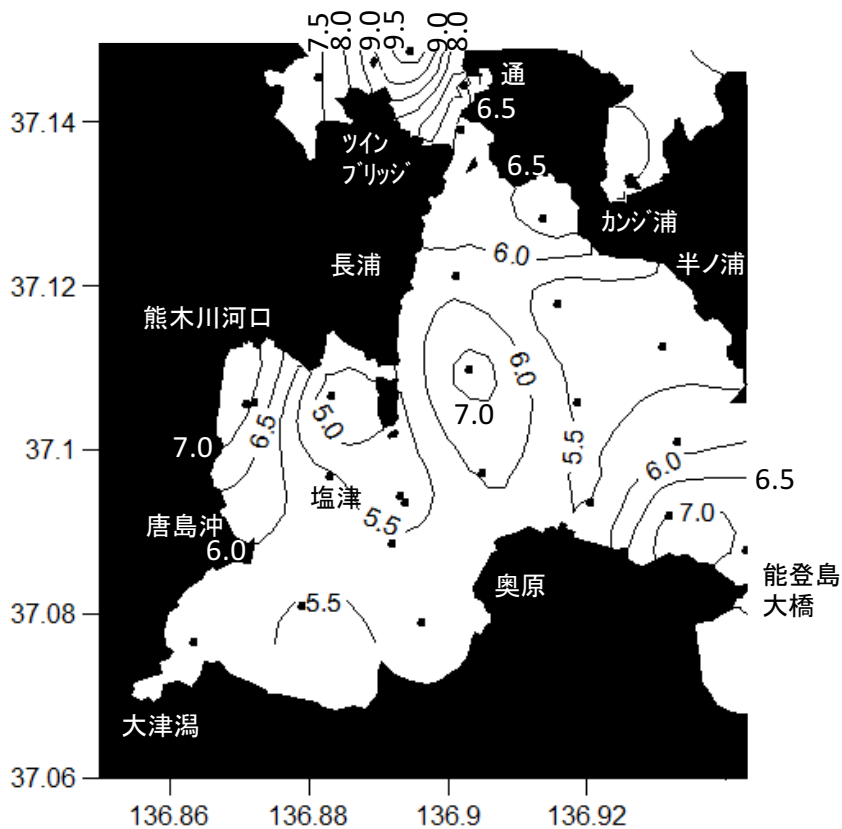


図1. 海底付近の溶存酸素量分布(mg/L)【7月25日観測】

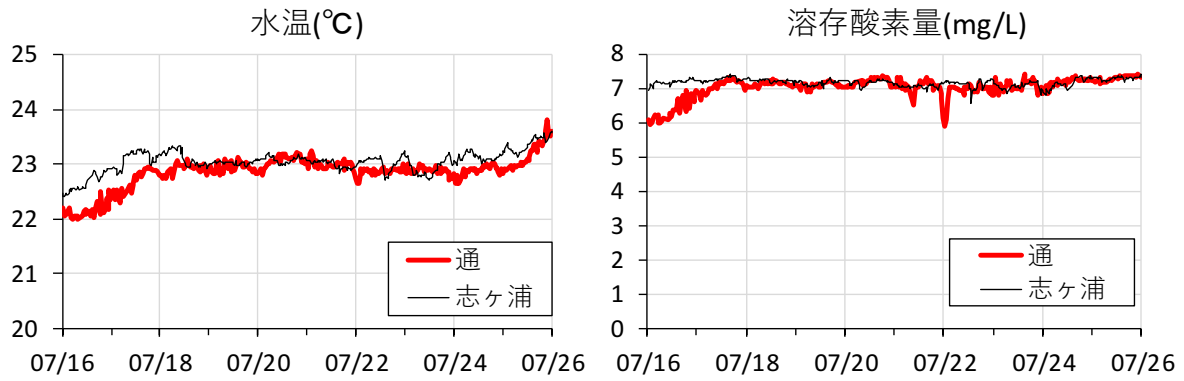
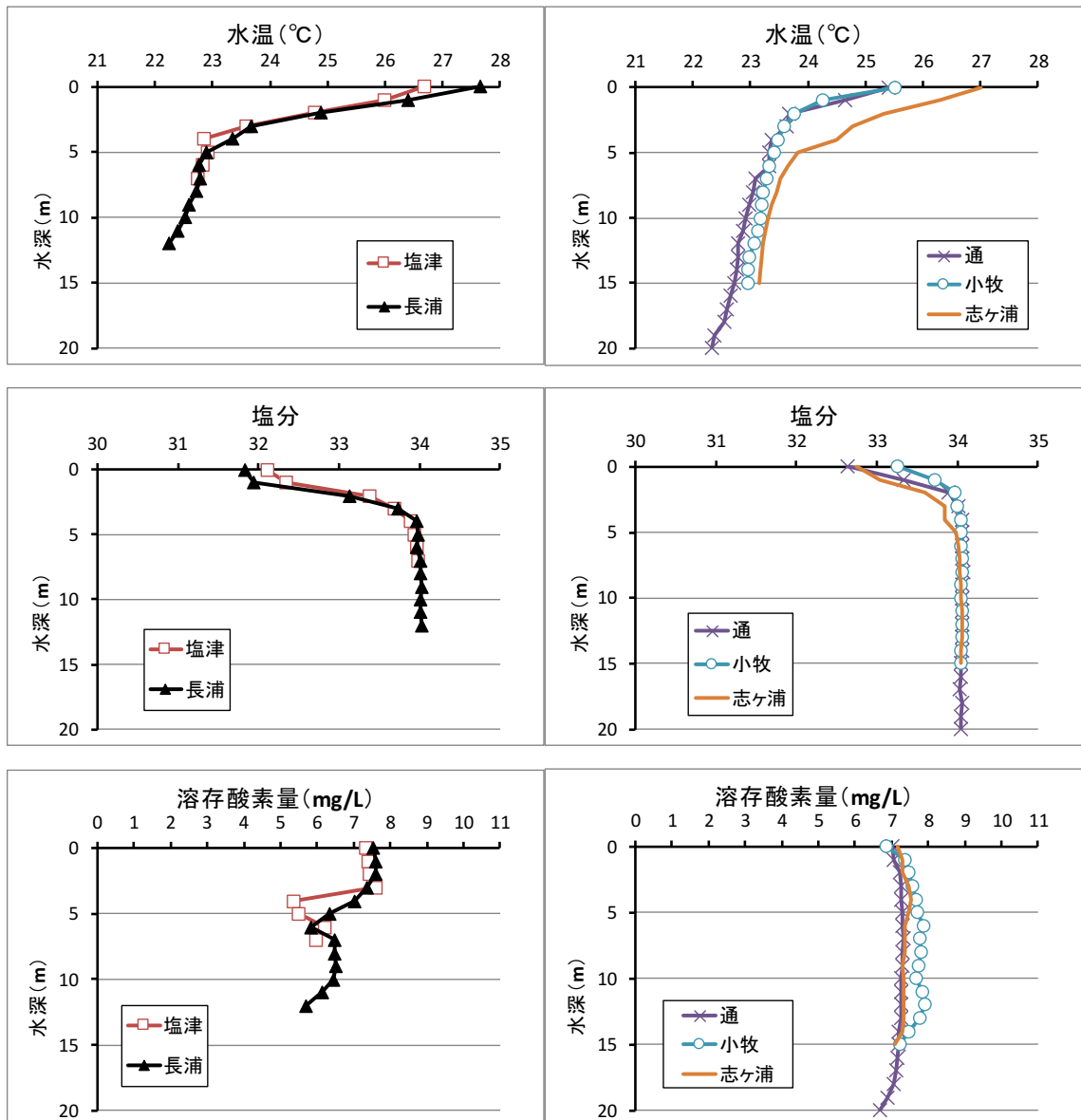


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移（7月16日～26日の観測ブイの結果）

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )



# 七尾湾貧酸素情報

第26号

2019年8月6日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 8月5日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 溶存酸素量の結果は表1のとおりです。今回、種ヶ島の南側の1地点のみ貧酸素水（溶存酸素量2.0 mg/L以下）の発生が確認されました。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は、ここ10日間で24°C台から28°C台に大きく上昇しました。溶存酸素量は、減少傾向にありますが、概ね7 mg/L台で推移しています(図2)。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【8月5日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	6.8	6.8	6.8	6.7	6.9	6.7	6.7	6.6	6.6	6.8
5m	6.8	7.7	7.0	6.8	-	-	7.2	7.9	7.6	6.8
海底付近	3.3	7.9	4.7	2.8	5.4	6.4	4.3	5.7	4.5	6.5

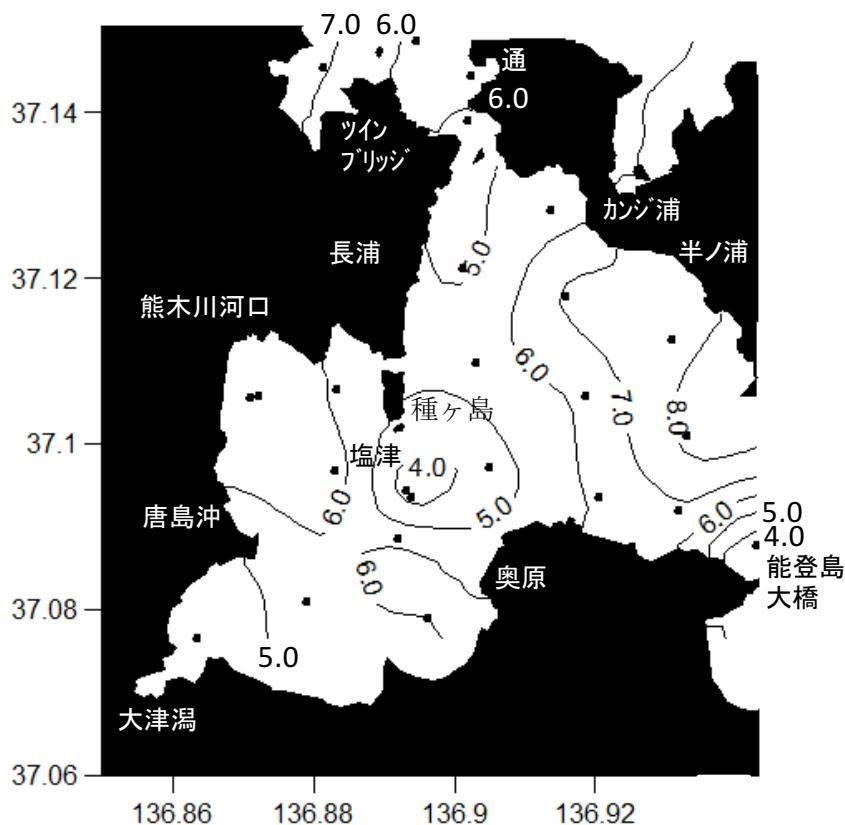


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【8月5日観測】

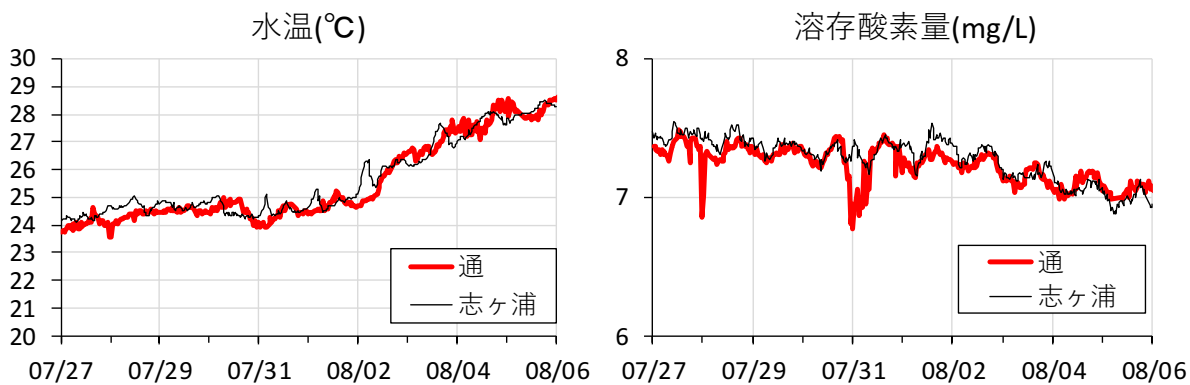
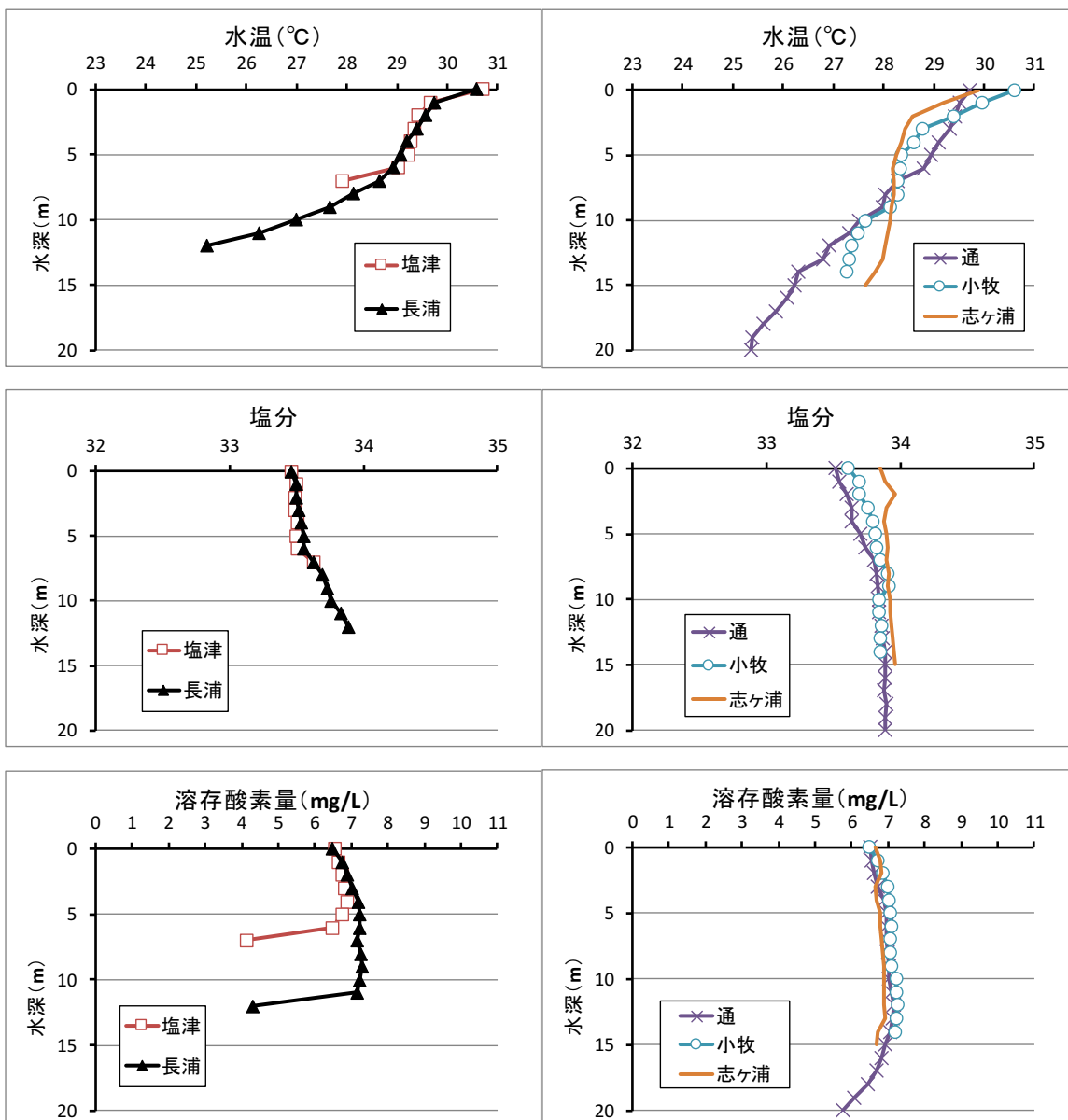


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移（7月27日～8月6日の観測ブイの結果）

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )





# 七尾湾貧酸素情報

第27号

2019年8月21日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 8月19日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 溶存酸素量の結果は表1のとおりです。今回、貧酸素水(溶存酸素量2.0 mg/L以下)の発生が確認されませんでした。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は、台風10号の影響を受けて2～3℃低下し、19日現在で26～27℃台です。溶存酸素量は、通養殖場で一旦低下がみられたものの、概ね6～7 mg/L台で推移しています(図2)。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【8月19日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	6.7	7.7	7.2	7.2	9.4	8.5	7.3	7.3	6.9	6.9
5m	6.3	6.5	6.6	7.1	-	-	6.5	8.0	6.7	6.5
海底付近	4.8	6.2	4.4	4.2	5.1	4.2	4.8	6.5	7.7	6.1

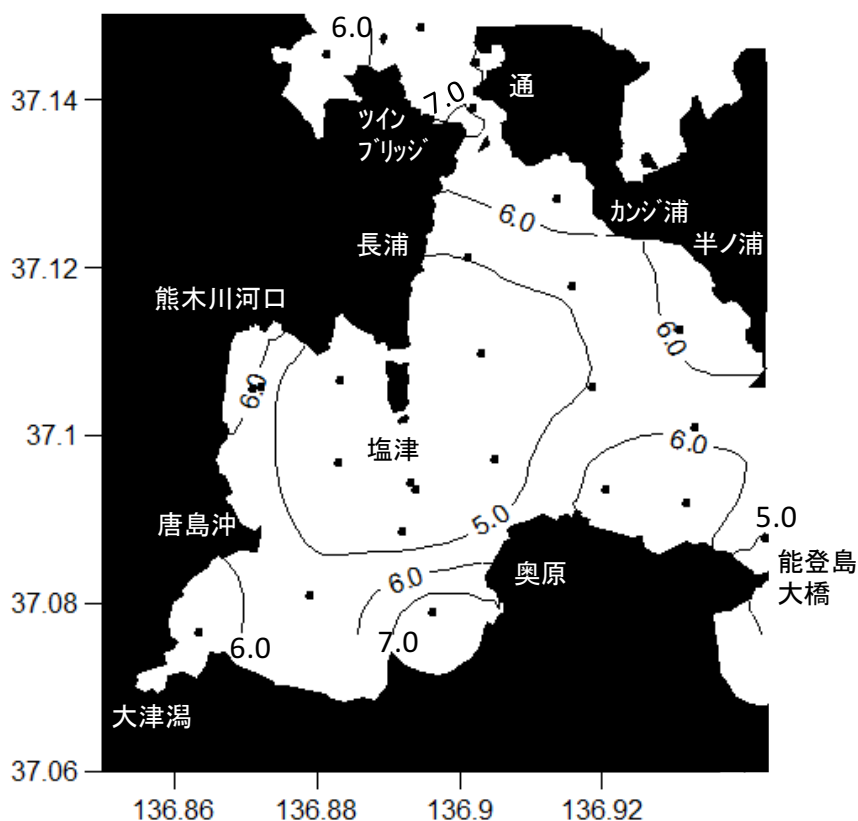


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【8月19日観測】

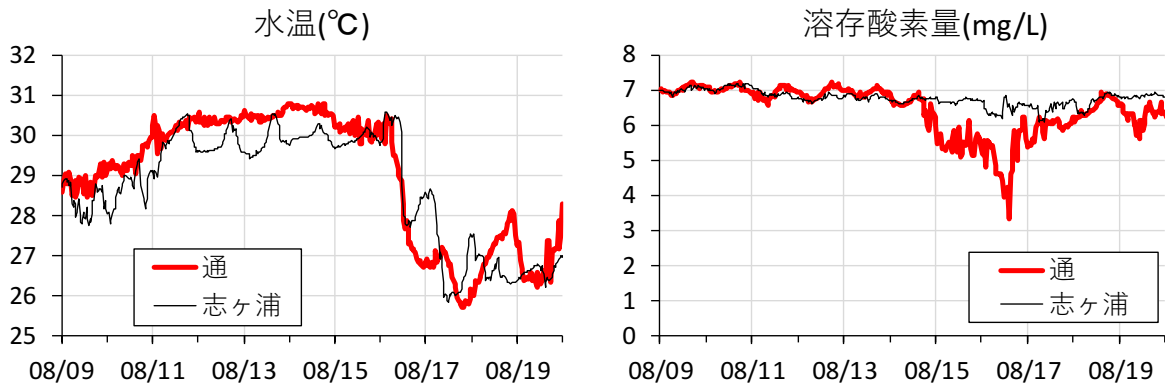
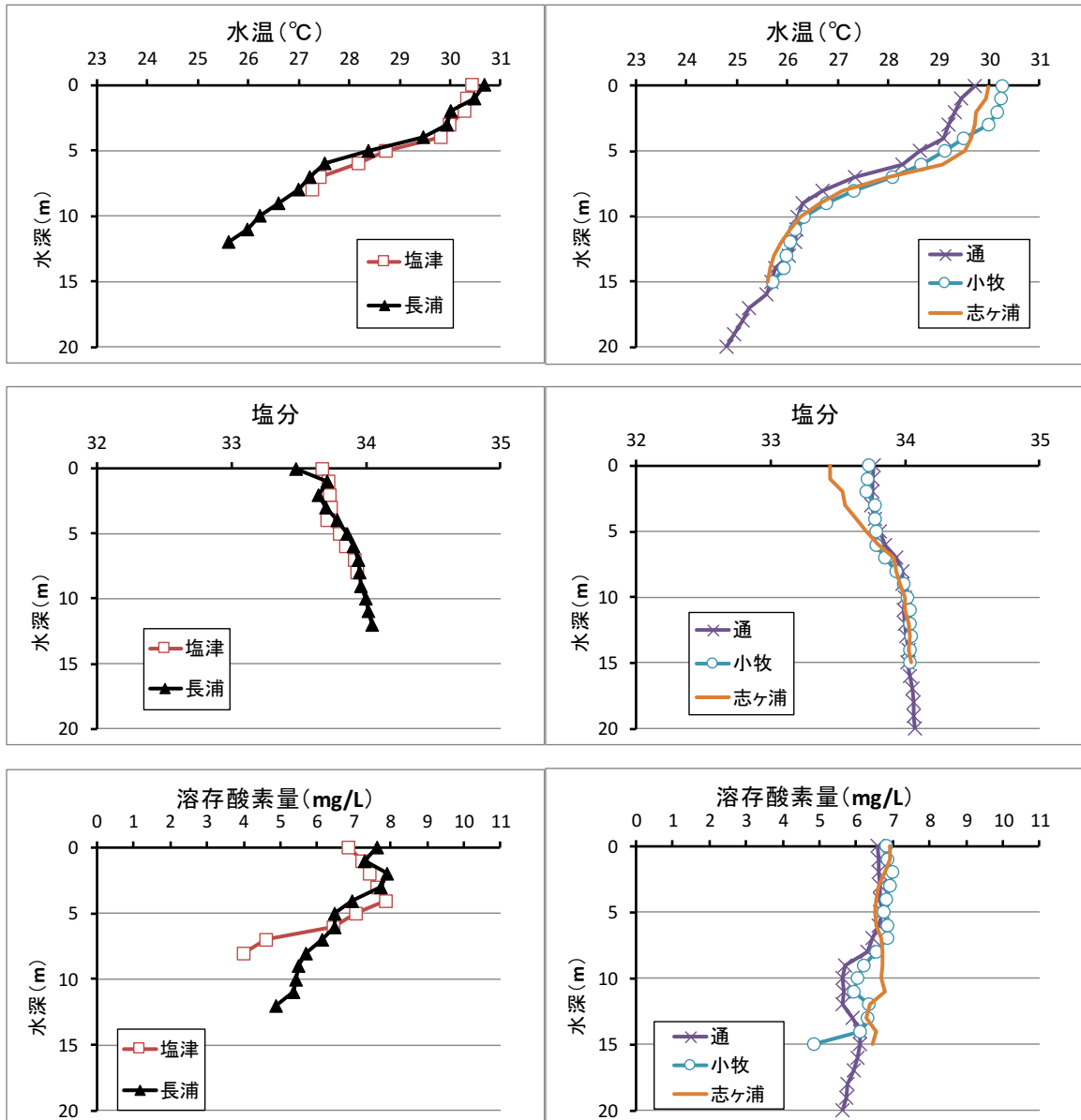


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (8月9日~19日の観測ブイの結果)

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )



# 七尾湾貧酸素情報

第28号

2019年9月4日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 9月3日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 西湾の種ヶ島周辺の海底付近で、貧酸素水(溶存酸素量2.0 mg/L以下)の発生が確認されました。また、西湾全域に溶存酸素量の低い領域が広がっているため、今後の変化に注意が必要です(表1、図1)。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は、26～27℃台で推移しています。溶存酸素量は、6～7 mg/L台で推移しており、大きな変化はありません(図2)。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【9月3日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	6.8	6.4	6.9	7.2	7.4	7.4	7.1	5.5	6.3	6.8
5m	4.4	4.1	4.7	3.2	-	-	5.9	5.7	5.4	7.0
海底付近	3.5	4.2	2.3	1.0	2.9	3.7	3.8	3.4	4.2	5.1

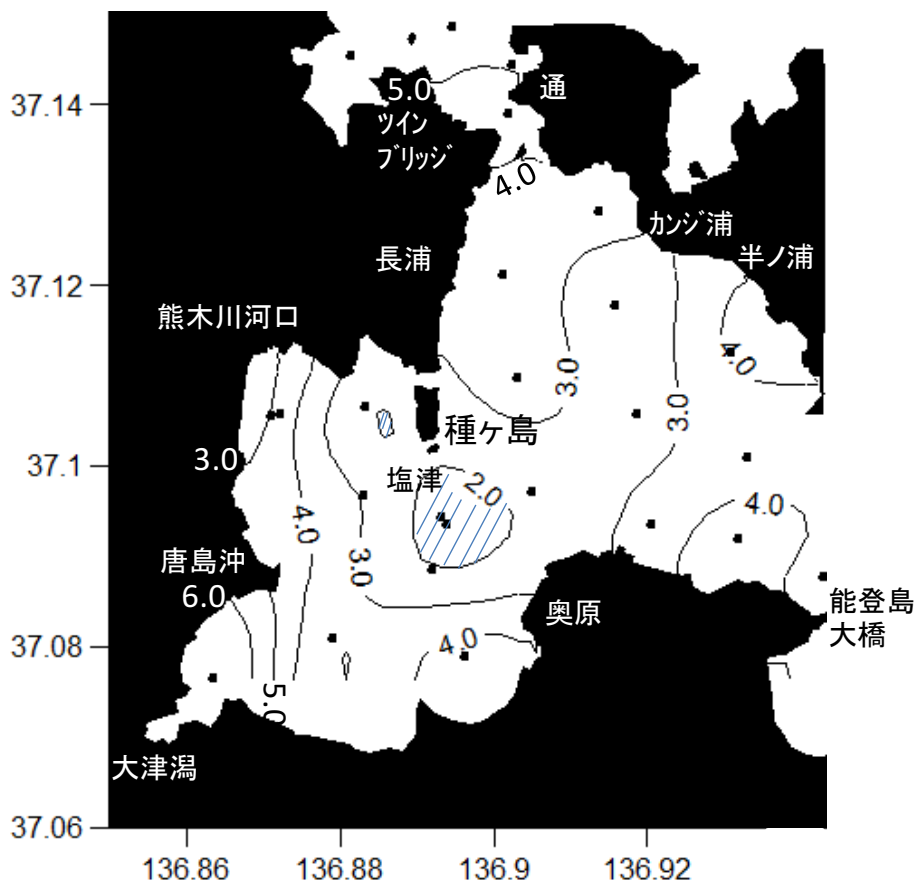


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【9月3日観測】

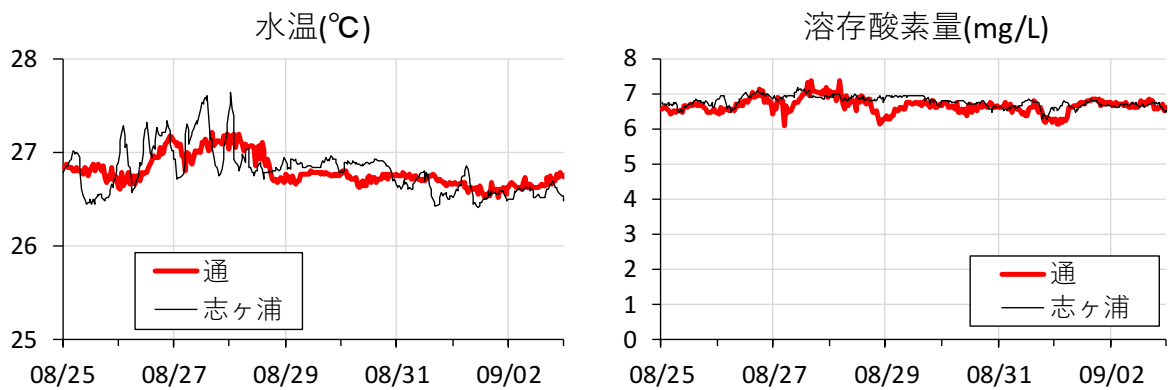
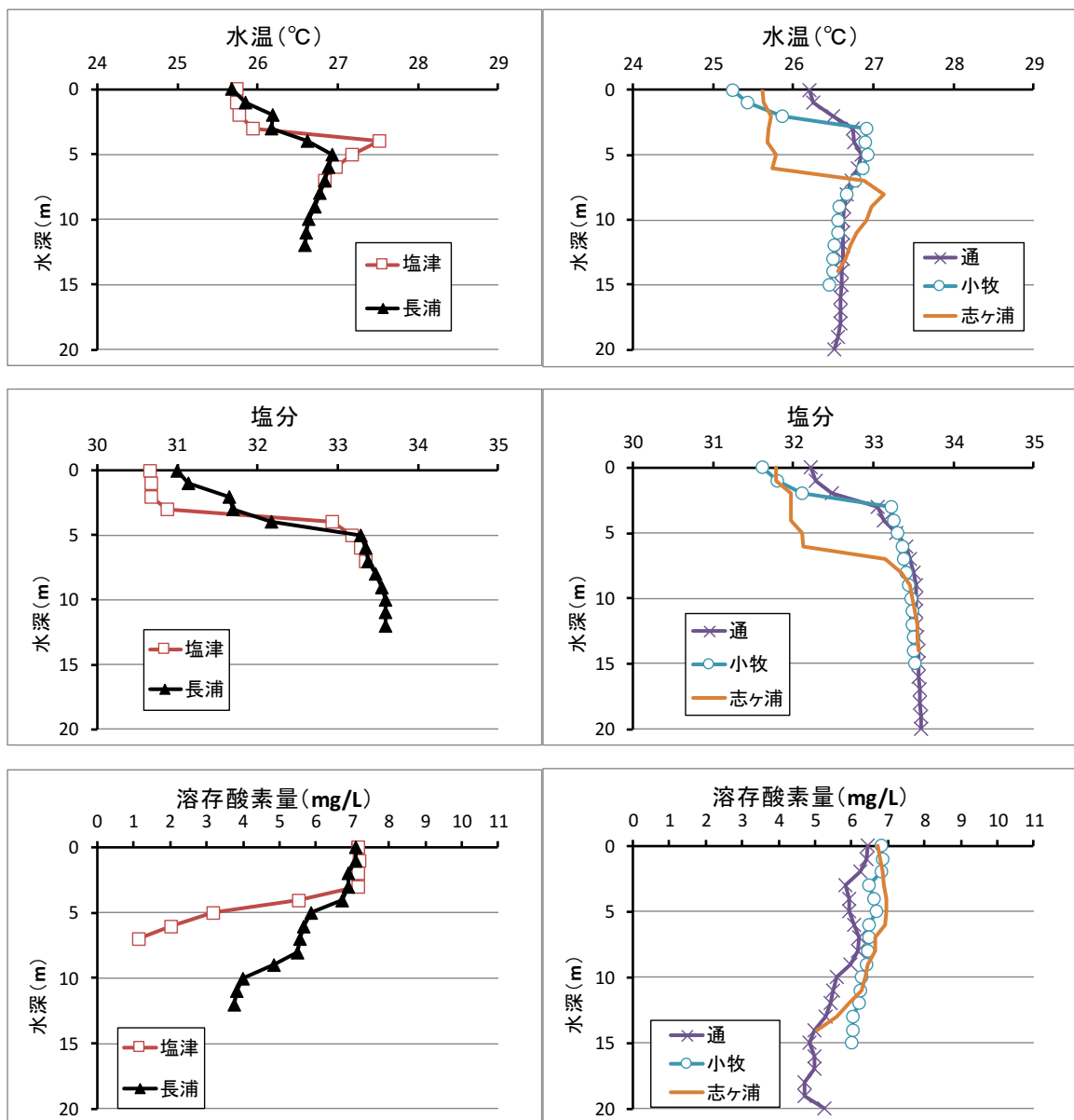


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (8月25日～9月3日の観測ブイの結果)

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )



# 七尾湾貧酸素情報

第29号

2019年9月13日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

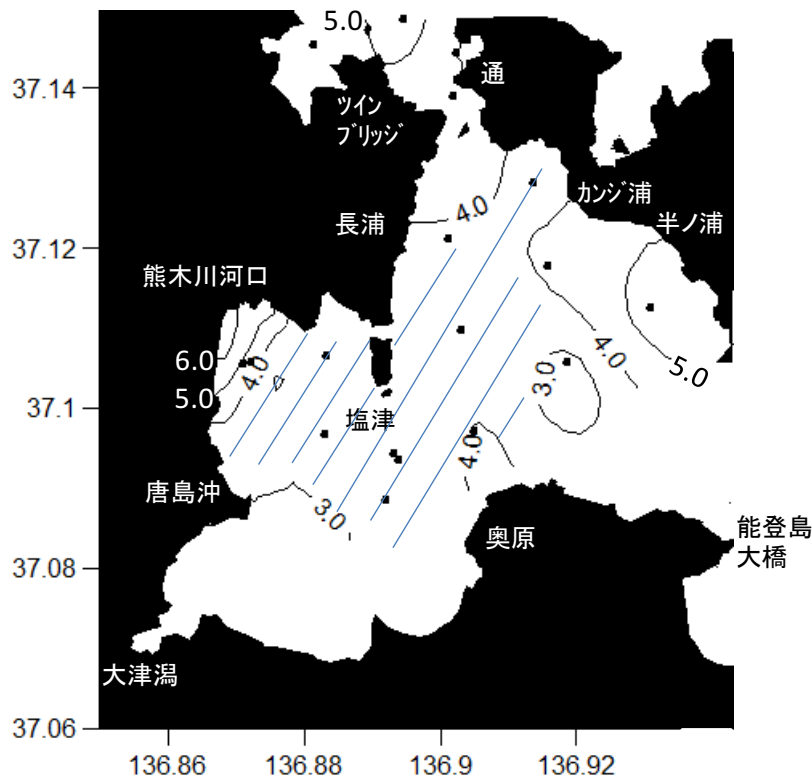
## 【概要】

- 9月11日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回の調査では貧酸素水(溶存酸素量2.0 mg/L以下)の発生が確認されませんでした。しかし、依然として西湾の海底付近には溶存酸素量の低い領域が広がっているため、今後の変化に注意が必要です(表1、図1)。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は、25～26℃台で推移しています。溶存酸素量は、4～7 mg/L台で推移しています。通養殖場では9月7日から10日にやや低めの値となりましたが、12日現在で6 mg/L台まで回復しました(図2)。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【9月11日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	-	6.7	6.7	6.6	-	6.0	6.8	6.8	6.6	6.7
5m	-	6.3	6.5	5.8	-	-	7.3	6.5	6.8	6.3
海底付近	-	5.2	4.2	3.1	-	2.5	3.9	3.9	4.5	5.0

注) -は欠測を示す



注) 斜線部は低酸素域

図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【9月11日観測】

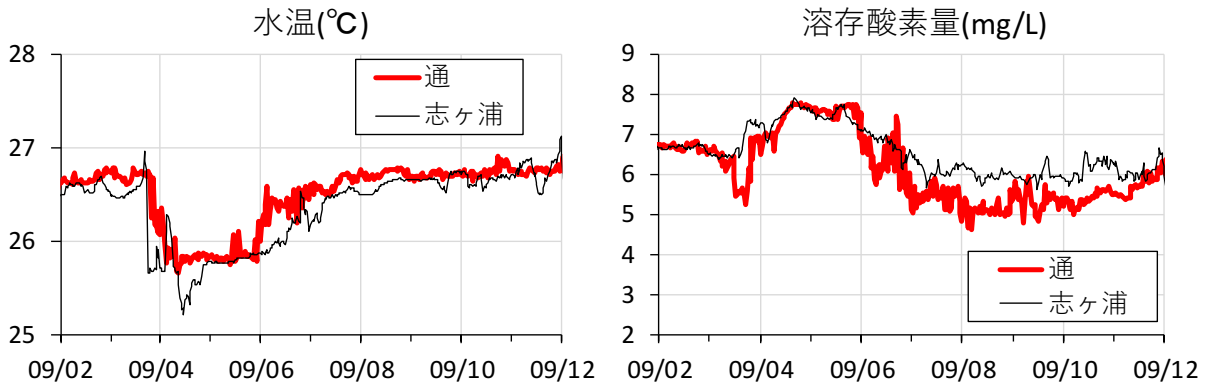
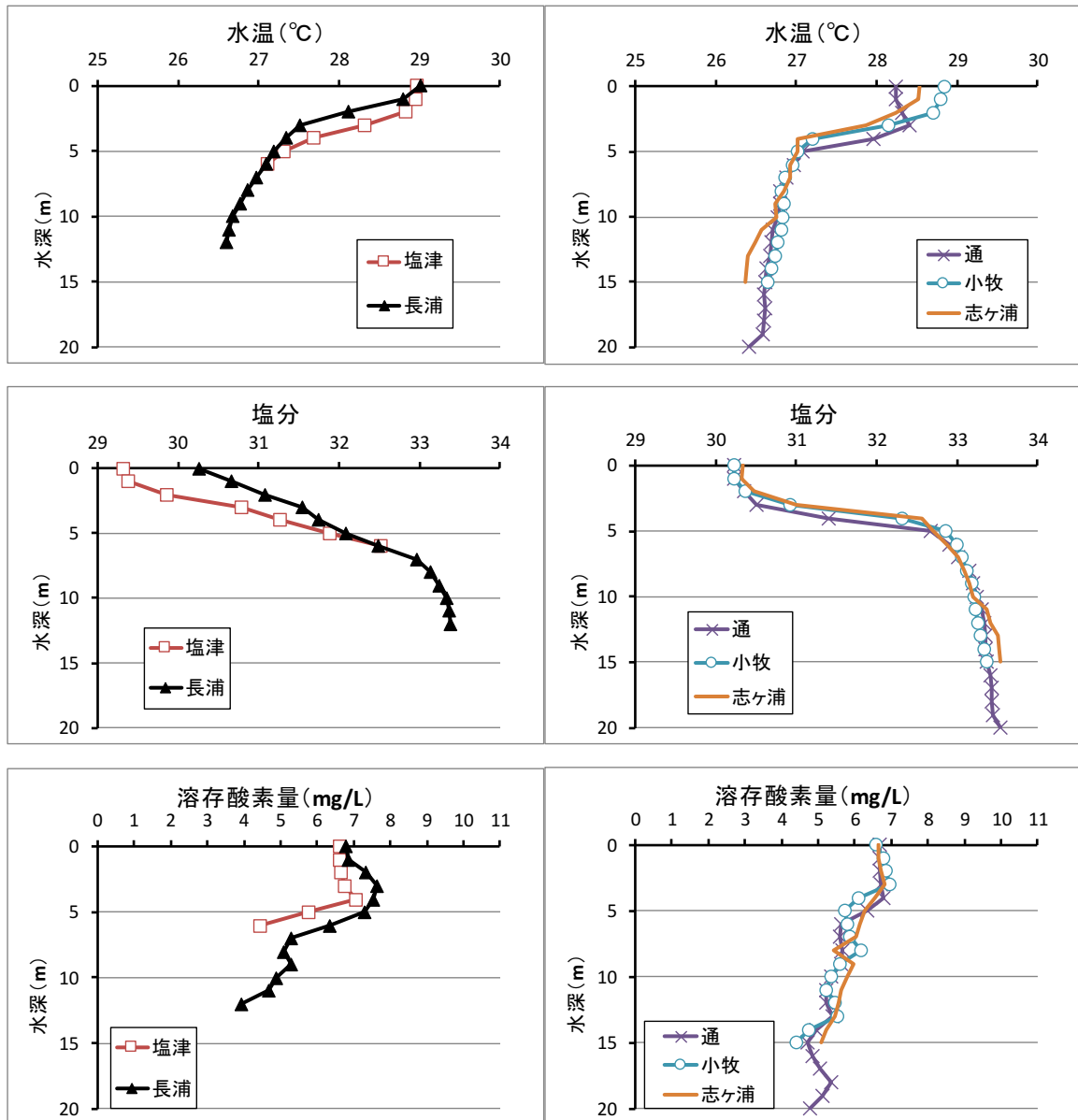


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (9月2日~11日の観測ブイの結果)

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )



# 七尾湾貧酸素情報

第30号

2019年9月20日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 9月18日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回の調査では、貧酸素水(溶存酸素量2.0 mg/L以下)の発生が確認されませんでした。しかし、西湾の種ヶ島からツインブリッジ周辺(長浦や通養殖場を含む)の底層に、溶存酸素量の低い領域が分布しているため、今後の変化に注意が必要です(表1、図1)。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は26~27°C台、溶存酸素量は5~6 mg/L台で、いずれも概ね横ばいに推移しています(図2)。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【9月18日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	6.4	6.3	6.7	6.4	6.9	6.6	6.5	6.5	6.2	6.7
5m	6.4	6.5	6.8	6.4	-	-	6.7	7.3	6.2	6.7
海底付近	6.1	6.4	5.8	2.3	5.8	6.0	2.9	7.7	3.3	5.7

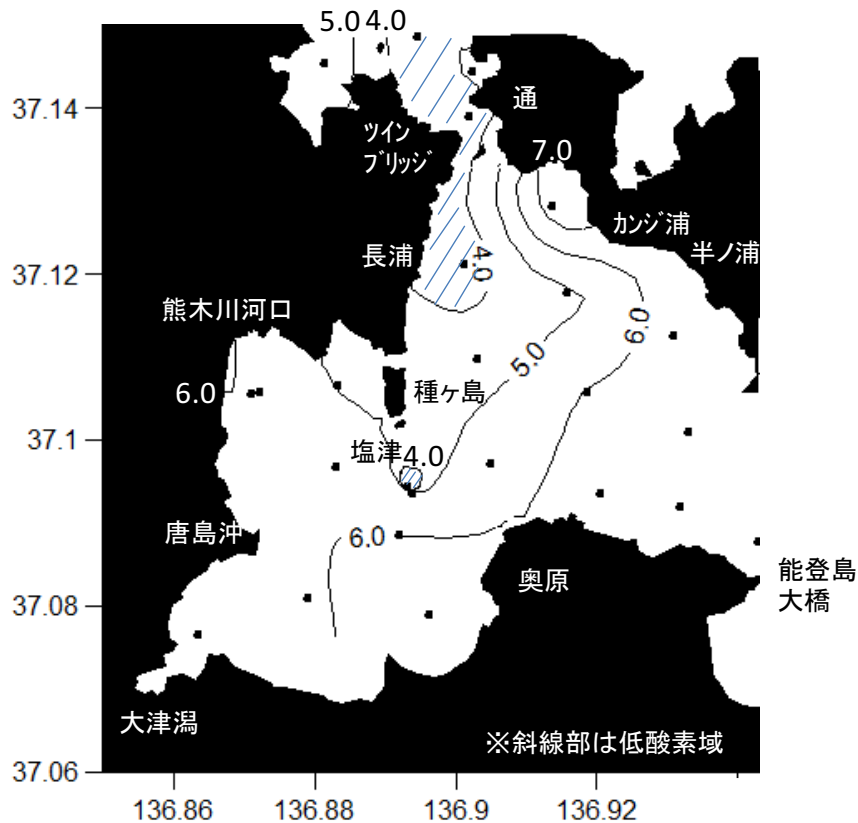


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【9月18日観測】

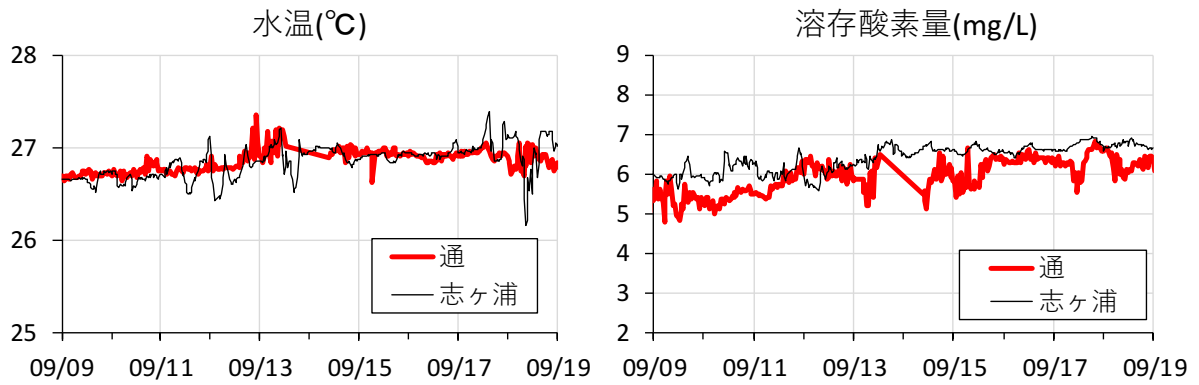
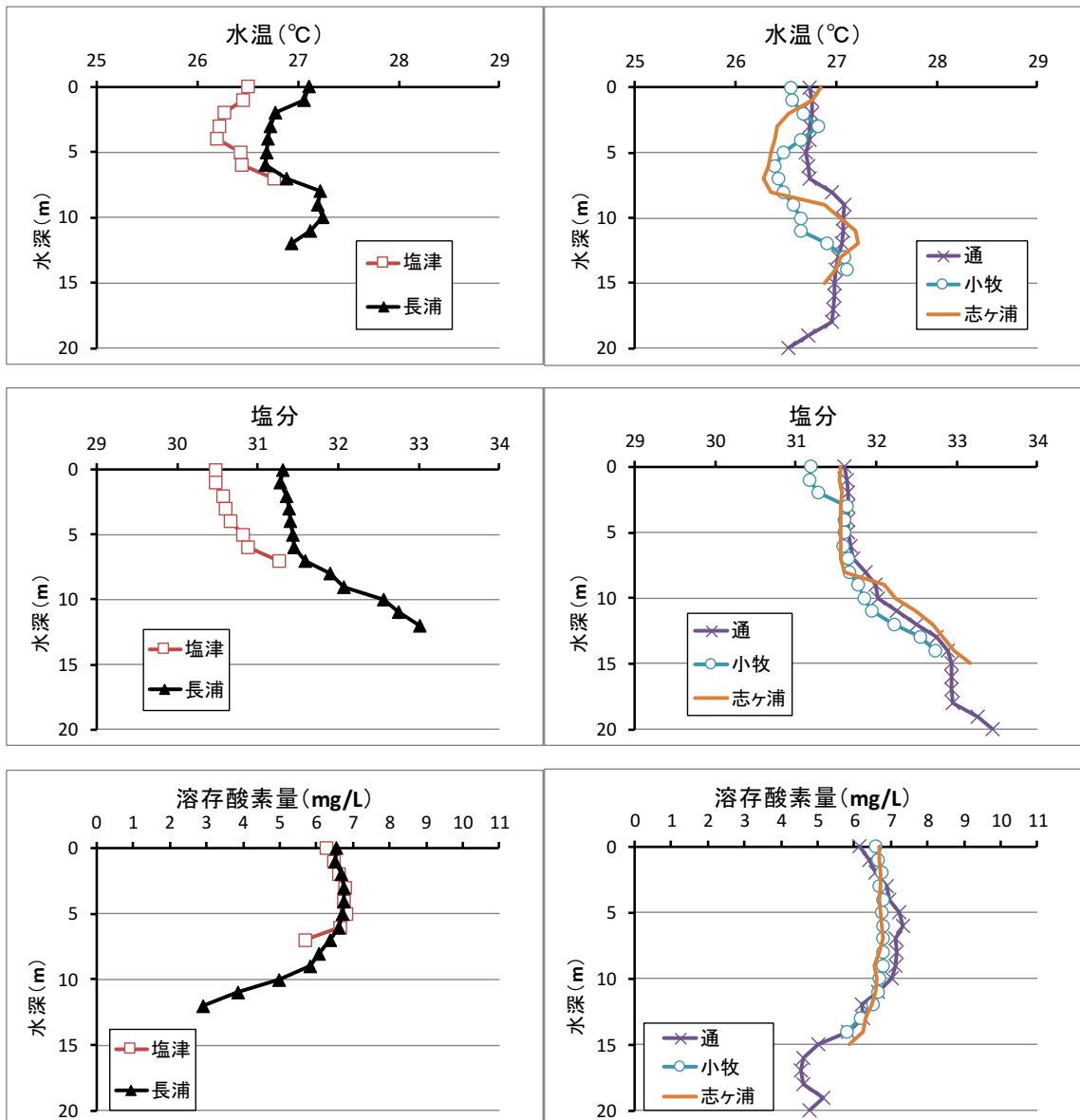


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (9月9日~19日の観測ブイの結果)

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )





# 七尾湾貧酸素情報

第31号

2019年10月07日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

## 【概要】

- 10月3日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 前回の調査に引き続き、今回も貧酸素水(溶存酸素量2.0 mg/L以下)の発生が確認されませんでした(表1、図1)。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は、台風17号の影響を受けて2℃程低下し、10月4日現在で約24℃です。溶存酸素量は5~7 mg/L台で推移し、やや増加がみられました(図2)。
- 湾内の溶存酸素量は回復しており、今後、広範囲な貧酸素水の発生はないと考えられるため、今年度の情報は今号で終了します。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【10月3日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	6.5	6.9	6.8	6.8	6.9	6.4	6.7	6.8	6.7	6.7
5m	6.3	6.1	7.6	6.6	-	-	6.4	7.3	7.7	6.7
海底付近	6.1	4.8	5.5	3.8	5.2	4.7	4.4	6.6	7.9	6.3

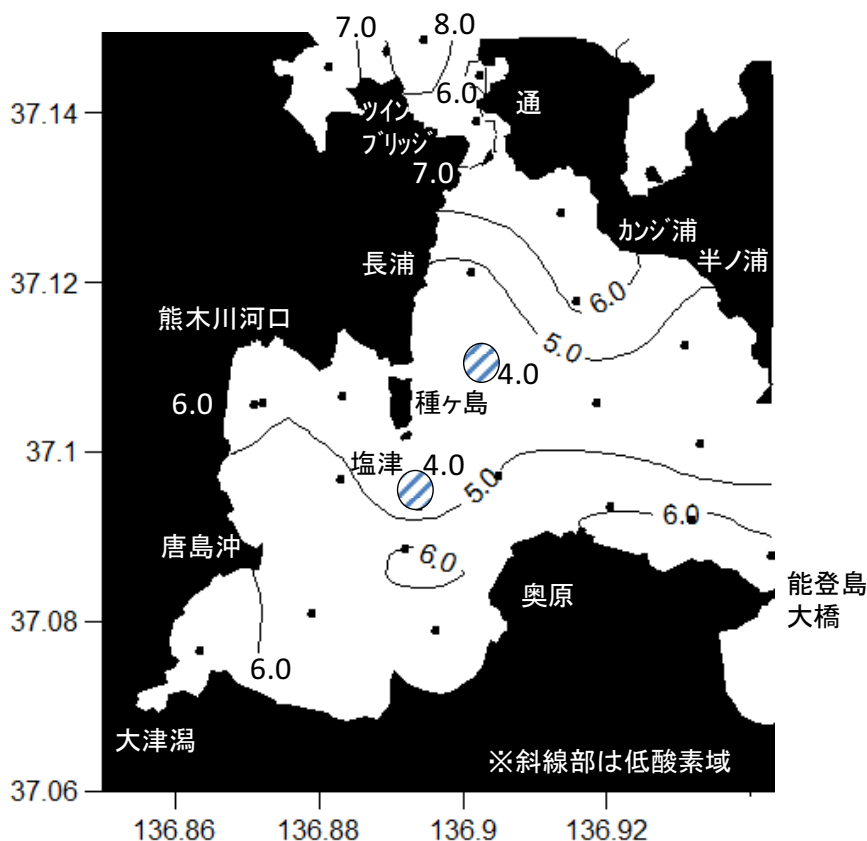


図1. 海底付近の溶存酸素量分布(mg/L)【10月3日観測】

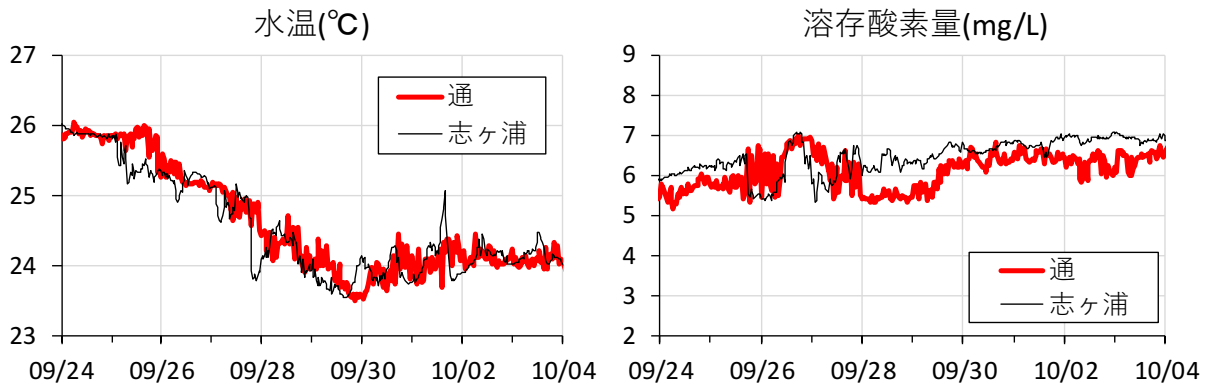


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (9月24日～10月4日の観測ブイの結果)

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

( 塩津、長浦 )

( 通、小牧、志ヶ浦 )

